

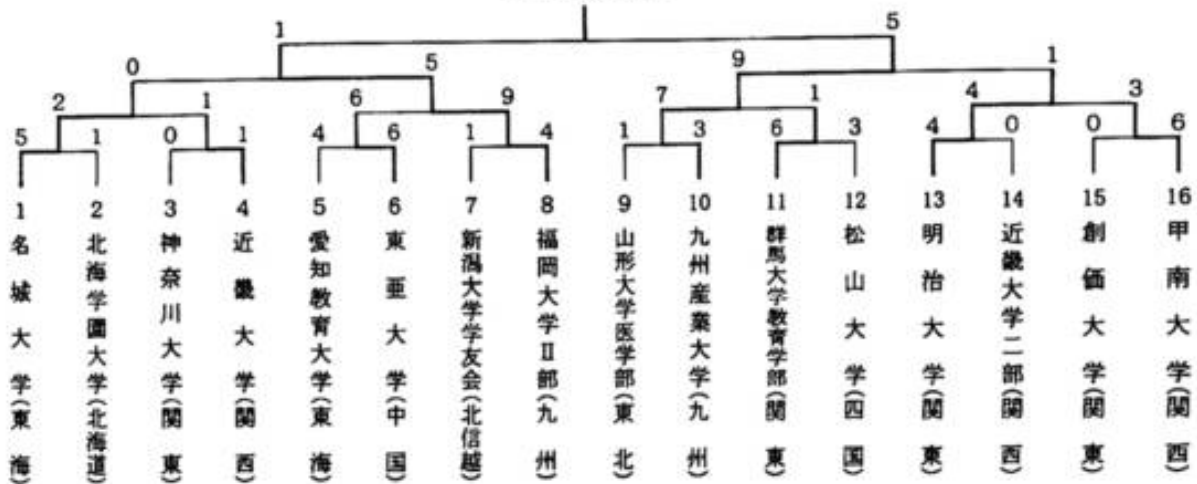
2010年

清瀬杯第42回全日本大学選抜準硬式野球大会

会 期：平成22年 8月22日(日)～26日(木)

会 場：石川県立野球場、金沢市民野球場

九州産業大学



一回戦 第四試合

◎八月二十三日 金沢市民野球場

甲南大学	0	2	0	1	2	0	0	1	0
創価大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	2	0	1	2	0	0	1	0

(甲) 森本・村上―岩谷

(創) 川口・利田―飯田

☆三塁打 佐野(甲)

準々決勝 第二試合

◎八月二十四日 石川県立野球場

甲南大学	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0
明治大学	1	0	0	0	0	3	0	0	0	×
計	1	0	2	0	0	3	0	0	1	0

(甲) 森本・井上―岩谷

(明) 西・薄隅―伊藤

☆二塁打 佐伯・鈴木(明)

甲南大学	打	安	点	振	球
(4)	田勝岩	0	0	1	1
(6)	5	2	0	0	0
(2)	5	2	0	0	0
(7)	2	1	0	0	2
(9)	4	2	2	0	0
(8)	4	1	1	1	0
(3)	4	2	2	1	0
(5)	4	1	1	0	0
(1)	3	0	0	1	0
1	1	0	0	0	0
計	36	11	6	4	3

甲南大学	打	安	点	振	球
(4)	田勝若	1	0	0	0
(6)	4	1	0	0	0
(2)	4	3	1	0	0
(7)	4	0	0	2	0
(9)	4	0	0	1	0
(8)	4	1	0	0	0
(3)	4	0	0	0	0
(5)	3	0	0	0	0
(1)	2	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0
計	31	7	1	3	3

創価大学	打	安	点	振	球
(6)	山坂山	3	0	0	1
(4)	4	0	0	1	0
(9)	4	0	0	1	0
(3)	4	1	0	0	0
(8)	3	1	0	1	1
(走)	0	0	0	0	0
(7)	2	1	0	0	0
打走	0	0	0	0	1
(2)	2	0	0	0	0
打	1	0	0	0	0
(1)	0	0	0	0	1
1	2	0	0	1	0
(5)	1	0	0	1	0
打	1	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
計	27	3	0	7	4

明治大学	打	安	点	振	球
(8)	古香小	3	0	0	0
(5)	9	4	1	0	0
(9)	7	3	1	0	0
(3)	4	2	1	0	0
(2)	3	1	0	0	1
(4)	4	1	0	1	0
(7)	1	1	0	0	0
9	3	2	1	0	0
(1)	2	0	0	1	0
1	1	1	1	0	0
1	0	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0
(6)	4	2	0	0	0
計	33	11	3	2	3

(戦評)
甲南大の先発森本は尻上がりに調子をあげ、7回3安打無失点の好投。甲南大は攻撃でも先制、中押し、ダメ押しと確実に得点を積み重ねる理想的な展開だった。創価大は再三得点圏にランナーを進めたものの、あと1本が出せず完封負けを喫した。

(戦評)
明治大は1回甲南大森本投手の立ち上がりを攻め4番小林のタイムリーで1点を先制。三回、甲南大は3番岩谷のタイムリーとレフトのエラーで2点を取り返し逆転に成功。明治大は6回裏2本の二塁打と2本のヒットを集中し3点をあげ再び逆転した。8回、甲南は2連打で1点を返すも及ばず、明治大が勝利を収めた。

春季リーグ戦

◎三月二十一日 舞洲ベイスボールスタジアム
和 大 00000000 0
甲南大 2010111x 7 (8回コールド)
(和) 松村―浜岡
(甲) 森本・佐藤―岩谷
☆二塁打 勝田(甲)
☆三塁打 奥谷(甲)

◎三月二十三日 久宝寺緑地公園野球場
神外大 00412002 9
甲南大 3213300x 12 (時間コールド)
(神) 朝倉・大原・津上―松梅
(甲) 井上・佐藤・藤原―岩谷
☆二塁打 勝田・田村(甲)
☆三塁打 朝倉2・大原(神)
岩谷・井上(甲)

◎四月六日 神戸総合運動公園サブ球場
大経大 0100000000 1
甲南大 0000001000 1 (引き分け)
(経) 野口・田窪―福田
(甲) 森本・藤原―岩谷
☆二塁打 西山(甲)

◎四月十三日 尼崎記念公園野球場
近畿大 003000010 4
甲南大 000010102 4 (引き分け)
(近) 西浜―上岡
(甲) 森本―岩谷
☆二塁打 山田・草野(近)、佐野・土居(甲)

◎四月十五日 舞洲ベイスボールスタジアム
甲南大 2300210 8
和 大 00000000 0 (7回コールド)
(甲) 井上―土居
(和) 崎浜・笹田―浜岡
☆二塁打 関口(甲)

◎四月十六日 住之江公園野球場
兵神戸 0000101 2
甲南大 202140x 9 (7回コールド)
(兵) 柴阪・古谷・柴阪―舟橋
(甲) 佐藤・浦川・藤原―西山
☆本塁打 西山(甲)
☆二塁打 笹岡(兵)、岩谷(甲)

◎四月十九日 尼崎記念公園野球場
甲南大 52000101 9
神外大 10101000 3 (時間コールド)
(甲) 井上・森本―西山
(神) 津上・大原―松梅
☆三塁打 田村(甲)
☆二塁打 佐野・岩谷・西山(甲)、西山(外)

◎四月二十一日 久宝寺緑地公園野球場
甲南大 0115104 12
兵神戸 00000000 0 (7回コールド)
(甲) 佐藤・浦川・藤原―岩谷
(兵) 柴阪・越前―舟橋
☆三塁打 西山・高士(甲)
☆二塁打 田村・岩谷・佐野・高士(甲)

◎四月二十三日 久宝寺緑地公園野球場
甲南大 211210000 7
大経大 100001210 5
(甲) 森本・井上・藤原―岩谷
(経) 野口・田窪―福田
☆本塁打 福田(経)
☆二塁打 岩谷・奥谷・倉本(甲)、福田

◎四月二十八日 住之江公園野球場
甲南大 000000000 0
近畿大 11100000x 3
(甲) 森本・井上―岩谷
(近) 西浜―上岡
☆二塁打 高士(甲)

◎四月二十九日 甲南大学六甲アイランドグラウンド野球場
甲南対近大による優勝決定戦
近畿大 00010001000 2
甲南大 00000001000 1

◎四月二十九日 甲南大学六甲アイランドグラウンド野球場
甲南対近大による優勝決定戦
近畿大 00010001000 2
甲南大 00000001000 1

順位	大学名	近畿大	甲南大	大経大	神外大	和 大	兵神戸	勝 敗
優勝	近畿大	△●	△○	△○	○○	○●	○○	7勝1敗2分
2	甲南大	△●	△○	△○	○○	○○	○○	7勝1敗2分
3	大経大	△●	△○	△○	○○	○○	○○	6勝2敗2分
4	神外大	●●	●●	●●	△	○○	○△	3勝6敗1分
5	和 大	●○	●●	●●	●●	●●	○○	3勝7敗
6	兵神戸	●●	●●	●●	●△	●●	△	0勝9敗1分

◎表彰選手
最高殊勲選手 西浜 良典(近畿大)
最優秀投手 田窪 和貴(大経大) 〇・五五
最多勝利投手 該当者なし
首位打者 高士 洋平(甲南大) 〇・四三二
打点 王 岩谷 和俊(甲南大) 14打点
本塁打 王 該当者なし
盗塁 王 太田 俊(大経大) 14盗塁

○ベストナイン
投手 田窪 和貴 (大経大)
捕手 岩谷 和俊 (甲南大)
一塁手 山田 健太郎 (近畿大)
二塁手 谷 重寛 (近畿大)
三塁手 草野 公輔 (近畿大)
遊撃手 太田 俊 (大経大)
外野手 瀧口 就 (和 大)
外野手 高士 洋平 (甲南大)
外野手 西山 竜太 (甲南大)

○打撃十傑
1 高士 洋平(甲南大) 〇・四三二
2 田窪 和貴(大経大) 〇・四二四
3 岩谷 和俊(甲南大) 〇・四〇九
4 西田 光希(神外大) 〇・四〇六
5 西山 竜太(甲南大) 〇・三八九
6 太田 俊(大経大) 〇・三六八
7 瀧口 就(和 大) 〇・三五〇
8 奥谷 裕(甲南大) 〇・三四六
9 大島 誠司(近畿大) 〇・三三三
9 草野 公輔(近畿大) 〇・三三三
9 中島慎一郎(近畿大) 〇・三三三

秋季リーグ戦

◎九月十日 尼崎記念公園野球場
 大経大 1000010000 2
 甲南大 0000100000 1

(経)野口・福田
 (甲)森本・土居

☆三塁打 柳生(経)
 ☆二塁打 森本(甲)

◎九月十三日 尼崎記念公園野球場
 和 大 00000000000000
 甲南大 00000000000000

(12回延長引き分け)

(和)藤井・松村・崎浜・山口
 (甲)井上・森本・土居

☆二塁打 鈴木・西山2(甲)

◎九月十五日 尼崎記念公園野球場
 兵神戸 00000000
 甲南大 9020X 11(五回コールド)

(兵)西垣・鬼頭・古谷
 (甲)森本・佐藤・宮脇・北垣・土居

☆三塁打 勝田・土居(甲)
 ☆二塁打 西山・萬代(甲)

◎九月十七日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 10000000002 3
 近畿大 0000000100 1

(甲)森本・土居
 (近)西浜・白川・中川・上岡

☆三塁打 土居2(甲)
 ☆二塁打 西山(甲)、谷(近)

◎九月十八日 スカイマークスタジアム サブ
 甲南大 011003001 6
 神外大 1000000000 1

(甲)井上・佐藤・土居
 (神)津上・松梅
 ☆二塁打 井上(甲)、嶋田・末廣(神)

◎九月二十一日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 000000003 3
 大経大 001100000 2

(甲)森本・井上・佐藤・土居
 (経)生田・野口・福田

☆二塁打 太田・柳生・福田(経)

◎九月二十四日 舞洲ベースポールスタジアム
 甲南大 000103204 10
 和 大 0000100000 1

(甲)井上・佐藤・北垣・岩谷・土居
 (和)藤井・松村・山口・芝池

☆二塁打 勝田・西山・土居(甲)、宮田(和)

◎九月二十五日 スカイマークスタジアム サブ
 甲南大 2020542 15
 兵神戸 0001030 4(七回コールド)

(甲)森本・佐藤・北垣・岩谷・土居
 (兵)柴阪・上島・西垣・鬼頭・笹岡・古谷

◎十月一日 尼崎記念公園野球場
 近畿大 1100000000 2
 甲南大 0010100000 2

(近)中川・西浜・中川・上岡
 (甲)森本・土居

☆三塁打 土居(甲)
 ☆二塁打 中島・上岡(近)、勝田(甲)

◎十月五日 尼崎記念公園野球場
 神外大 000000000 0
 甲南大 00000100X 1

(神)津上・松梅
 (甲)森本・土居

☆二塁打 松本・平良(神)

◎表彰選手

順位	大学名	甲南大	大経大	近畿大	神外大	兵神戸	和 大	勝敗
優勝	甲南大	●○	○△	○○	○○	○○	△○	7勝1敗2分
2	大経大	○●	●○	○○	○○	○○	○○	8勝2敗
3	近畿大	●△	○●	●●	○○	○●	○○	6勝3敗1分
4	神外大	●●	●●	●●	●●	○○	○○	3勝7敗
	兵神戸	●●	●●	●○	●○	●○	●○	3勝7敗
6	和 大	△●	●●	●●	●●	○●	●○	1勝9敗1分

◎表彰選手

最高殊勲選手 森本 知樹(甲南大)

新人 王 蕨内 信明(近畿大)

最優秀防壁 西浜 良典(近畿大) ○・八四

最多勝利投手 野口亜久里(大経大) 5勝

首位打者 蕨内 信明(近畿大) ○・五一四

打点王 柳生 純平(大経大) 13打点

本塁打王 該当者なし

盗塁王 該当者なし

○ベストナイン

投手 野口亜久里(大経大)

捕手 福田 幸広(大経大)

一塁手 足立 公志(兵神戸)

二塁手 嶋田 大輔(神外大)

三塁手 蕨内 信明(近畿大)

遊撃手 太田 俊(大経大)

外野手 柳生 純平(大経大)

外野手 大塚 翔太(大経大)

外野手 西原 直希(近畿大)

○打撃十傑

1 蕨内 信明(近畿大) ○・五一四

2 柳生 純平(大経大) ○・四七二

3 大塚 翔太(大経大) ○・四〇九

4 福田 幸広(大経大) ○・四〇六

5 太田 俊(大経大) ○・四〇五

6 嶋田 大輔(神外大) ○・四〇〇

7 西原 直希(近畿大) ○・三八九

8 橋垣 将大(兵神戸) ○・三六七

9 西山 竜太(甲南大) ○・三五三

10 笹岡 涉(兵神戸) ○・三五一

10 北村 光(和 大) ○・三五一

秋季リーグ戦優勝!

2010年

思い出

私たち平成23年度卒業生は、選手5名、マネージャー1名の計6名で活動いたしました。少人数ではありましたが、個性豊かな面々が揃い、互いに切磋琢磨しながら、各自が役割と責任をもって活動を行うことができました。また監督、コーチをはじめとしたOB、先輩方・後輩にも大変恵まれ、1回生の秋季リーグ戦から5期連続でのリーグ戦優勝に加えて、2度の全日本選手権大会、清瀬杯選抜大会と全国の舞台でもプレーすることができました。最後の春季リーグ戦で6期連続となるはずだった優勝を逃してしまった悔しさは、今でも忘れることができません。

卒業から10年が経ちますが、日々の練習や試合、学習院大学との定期戦を含めた東京遠征、3年連続で行った鹿児島県垂水市での合宿、打ち上げなど、集まるたびに当時の話に花が咲きます。このチームで培った経験と出会いは、社会に出た今でも生かされております。

この経験と出会いに感謝し、今後も大切にしていきたいです。

最後になりますが、甲南大学体育会準硬式野球部70周年おめでとうございます。



平成23年卒 佐野剛史

